

# たしなみ

議会だより

No.63

令和2年2月15日  
(2020年)

【題字】田中 大智さん

女性委員・会員等との意見交換会 2～3ページ  
一般質問 (9人) 4～12ページ  
令和元年第4回定例会議決結果 13ページ  
常任委員会審査 13～14ページ  
閉会中所管事務調査報告 15ページ



表町在住の齋藤さんファミリー

左から

龍歩 (りゅうほ) さん	小4	星空 (かなた) さん	2歳	茜 (あかね) さん	中2
楓 (かえで) さん	小2	希来 (きら) さん	1歳	愛 (まなみ) さん	小6
飛円 (ひまる) さん	5歳	妃 (きさき) さん	小1	蒼武 (そうぶ) さん	3歳
湊 (かいり) さん	中3				

# 意見交換会を開催！



【写真上：開会セレモニーが行われた本会議場】

【写真下：女性の視点で活発な意見交換が行われました】

市議会では、令和元年11月17日（日曜日）に市内の各種団体等で活動されている女性委員・会員等の皆様と意見交換会を開催しました。今回で5回目となる意見交換会では、議会に関心を持ってもらいたいとの想いから、実際の議案の審議を行う「本会議場」や「全員協議会室」、「委員会室」で初めて実施しました。

当日は、20名（15団体）に参加いただき、グループに分かれ「子育て・教育・学び」、「健康・福祉」、「産業・雇用・米粉について」の3テーマについて意見交換を行いました。

参加者からいただいた貴重なご意見は、市執行部と情報共有を図るとともに、今後の議会活動に活かしてまいります。

なお、主な意見等を次ページに掲載しましたが、その他の内容は市ホームページに掲載していますのでご覧ください。

## ○参加いただいた女性委員・団体

- ① 青少年育成市民会議
- ② 市PTA連絡協議会
- ③ 胎内市消防団
- ④ 中条高等学校
- ⑤ 市介護予防・日常生活支援体制整備推進協議会
- ⑥ 中条町商工会女性部
- ⑦ 黒川商工会女性部
- ⑧ 保健推進委員
- ⑨ 農村地域生活アドバイザー
- ⑩ (株)小国製麺
- ⑪ 胎内市民生児童委員協議会連合会
- ⑫ 胎内市男女共同参画推進委員会
- ⑬ 市内保育園保護者会（日の出保育園・ついじ保育園・さわらび保育園）

※市報・ホームページで一般参加者を公募しましたが、応募はありませんでした。



開かれた議会を目指して

# 女性委員・会員等との

## 女性委員・会員等との意見交換会（主な意見）

項目	質問・要望等
子育て・教育・学びについて	<ul style="list-style-type: none"> <li>・近隣市町村と比べて、図書館・公民館が古くて上手に使われていない。新しくして、子どもたちに便利な施設にしてほしい。</li> </ul>
	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ファミリーサポートの支援を受ける側は知っていると思うが、提供する側の方が知らないなので、もっとこのサポート制度をアピールしてほしい。市報だけでなく、何かの機会に情報発信したらいいのでは。</li> </ul>
	<ul style="list-style-type: none"> <li>・他市の方から、胎内市は教育にすごく力を入れていて、子どもを育てるにはいい環境であると感じたが、自分自身も子どもを育てるには自然もいっぱいあっていい環境だと思う。しかし、小さい子は何となく遊べるが、小学生になると何処にも遊びに行ける場所がないと感じていて、そのような場所（施設）があったらいい。</li> </ul>
	<ul style="list-style-type: none"> <li>・小中学校の統廃合については、遠い問題ではなく、身近な問題として考えていかなければならない時代である。要因として、中学受験で市外の中学校に行く子どもが増えていることと、部活動の関係で区域外通学する子どもが増えている。</li> </ul>
健康・福祉について	<ul style="list-style-type: none"> <li>・少子高齢化といいながら胎内市に産婦人科がないのは困る。力を入れてもらいたい。</li> </ul>
	<ul style="list-style-type: none"> <li>・胎内市は地域でお茶の間サロン、支えあいの場、通いの場が浸透している。代表者がしっかりしている所は活発だが、代表者がいないところは活発でない。出てくる人が決まっていて、なかなか出してもらえない人もいる。これからも住民同士で見守りながら頑張っていきたい。</li> </ul>
	<ul style="list-style-type: none"> <li>・若者向けの体力づくり、スポーツ推進に取り組んでほしい。高校生の体力が落ちていると思う。若者向けプログラムを立ち上げられたらいい。メタボ改善の料理教室を夜の部、土・日曜日の部があるといい。</li> </ul>
産業・雇用・米粉について	<ul style="list-style-type: none"> <li>・米粉は、胎内市の農家生産者の原料を使用しているのか。胎内市が発祥なので、付加価値を付けてブランド化していければ良い。</li> </ul>
	<ul style="list-style-type: none"> <li>・新聞等に小学校で米粉を使った料理教室を取り上げていたが、今後も学校で続けてもらいたい。</li> </ul>
	<ul style="list-style-type: none"> <li>・県内各地で米粉を発信しているが、微細米粉は胎内市が最初だということをもっとアピールするべきでは。</li> </ul>
	<ul style="list-style-type: none"> <li>・小麦粉に比べると米粉は価格が高いが、生産者のことを考え、また、グルテンフリーやヘルシー等の米粉の良さを発信することが大事ではないか。</li> </ul>

質問・答弁の内容、文体は本人の草稿によるものです。



羽田野 孝子 議員

### 会計年度任用職員制度について

**議員** 臨時・パート職員は4月から会計年度任用職員制度になるがフルタイム・パートタイム職員数の見通しについて伺う。

**市長** 会計年度任用職員数は300人前後と捉えている。パートタイムでの任用を基本と考えている。

**議員** 待遇改善はどの程度進むのか。

**市長** 6か月ごとに任用を更新する際に1週間程度の任用しない期間を設けていたが空白期間を設けない。給与については、正規職員との均衡から給料等の引き上げ、または引き下げを行う。要件を満たした方には期末

手当を支給する。休暇についても国に合わせて、夏季休暇が導入される。

**議員** 保育現場での保育士の総数と臨時・パート職員の割合について。

**総務課長** 保育士の正規職員が49名、臨時・パート職員が49名、同じ人数である。

**議員** 月給制の場合は、1年ごとに昇給していくのか。

**総務課長** 規則で定める予定で詳細を詰めている段階である。

### 特産品の6次産業化の推進に向けた加工室整備について

**議員** 11月1日付の新潟日報に、関川村が特産品の6次産業化を後押しするために村民交流センターの調理室に加工室を整備したとあった。要望が寄せられたので市でも整備できないか伺う。

**市長** 潜在的な需要がどれだけあるのか見定めながら、求められる支援を考えさせてもらう。



「村民交流センター雲母里」の加工室

### 県立坂町病院の存続・充実に向けての市の対応について

**議員** 令和元年9月26日に厚生労働省が突然公立・公的病院の再編・統合が必要として全国の424の病院名を公表した。その中に坂町病院が含まれていたが市長の考えを伺う。

**市長** 国の公表内容に驚いている。安心して通院できるかかりつけ医としての機能と二次救急医療を担う、なくてはならない医療機関であり、関係各位と連携して活動し、努力していく。



県立坂町病院



坂上 隆夫 議員

# 樽ヶ橋エリアについて

**議員** 樽ヶ橋遊園の駐車場があまり利用されていない。何か有効な活用の計画はあるのか。

**市長** 現在、改修工事の実施設計を行う中で既存の施設や設備を効率的に活用することに加えて、駐車場の利便性向上の方策についても検討している。

**議員** 里山食堂の看板は私が見ている限りでは1か所だが、ほかのところには設置されているのか。

**福祉介護課長** 1か所のみである。クアハウスの看板の下に里山食堂という名称を掲示しているが、車両がとまると片側から全く見えなくなるので、今後十



樽ヶ橋遊園

分配慮していきたい。

# 旧鼓岡小学校の利用について

**議員** 体育館は、地域の方から要望があればコミュニケーションの場として開放するののか。

**教育長** 耐震診断結果による強度不足が確認されていること、天井がつり天井型式であり、脱落等により重大な危害を生ずる恐れがあることから、現在一般開放はできないと考えている。

**議員** グラウンドは要望があれば、貸し出しするののか。

**教育長** 現在、スポーツ施設という扱いになっていない状況だが、地域の要望があれば、検討していきたい。

# 有害鳥獣対策について

**議員** モンキードッグ第1号が活躍して1年が過ぎた。坂井地区を対象としたアンケートによると、農作物被害が減ったと答えた方が76%もあり、成果がうかがえるが、今後2号、3号と育成する考えはあるのか。

**市長** 猿による被害や出没数が減少したということが確認できた。モンキードッグの有効性が実証されたものと思っており、今後もその育成については積極的に進めていきたいと考えている。

**議員** 大長谷地区にもGPS基地局の設置の考えがあるのか。

**市長** 来年度に1基の設置を要望しており、梨ノ木峠付近に想定している。



旧鼓岡小学校

質問・答弁の内容、文体は本人の草稿によるものです。



質問・答弁の内容、文体は本人の草稿によるものです。



小野 徳重 議員

### 自主財源の確保強化について

**議員** 現在ある税や手数料等の徴収状況をどのように認識しているのか。また、新しい財源確保についてどのように考えているのか。

**市長** 徴収状況は30年度決算から見ると、市税の徴収率97・56%、負担金99・34%、手数料98・95%であり、十分徴収は確保されていると認識している。また、使用料全体89・41%、市営住宅使用料83・79%となっており、市税等に比べ使用料が低くなっている。新しい財源の確保は、ふるさと納税の活用、企業誘致、洋上風力発電事業の誘致、胎内高原ワインの増産等の

推進を図っていく。

**議員** 住宅使用料の徴収率が低い要因は何か。

**市長** 世帯の収入、経済状況等での滞納が影響している。



洋上風力発電イメージ

**議員** 仮に洋上風力発電が事業化した場合、市へ入る税の試算はどの程度か。

**市長** 固定資産税だけで数十億円という規模になるのではないかと。

### 子どもSNSの付き合ひ方について

**議員** 市内の学校でSNSによるいじめ問題、仲間外れといった事例を把握しているのか、あるとすればどのように対応しているのか。

**教育長** 友達を誹謗中傷したケース、書き込みが原因で友達同士が口論になったケースを把握している。目の届かない状況下で利用されるため、全てのトラブルを把握するのは極めて難しい。保護者と子どもが情報通信機器を安全に使用できるように、使用の決まり等を作成して配布し、今後も指導と啓発の充実を図る。

**議員** トラブルの件数は何件か。

**教育長** 報告のあったものが、今年度3件である。

**議員** この事例は保護者からの相談か。

**教育長** 子どもが教師に相談するケースが多い。



### ※その他の質問事項

- ・補助金の見直しについて
- ・公共施設の小破修理について
- ・施設の利用料金について
- ・地区防災計画の現状と今後の推進策について



森本 将司 議員

### 市の財政健全化について

**議員** 平成30年度決算において将来負担比率が164%と当市が県内30市町村で最も高かった。今年度は49事業で事業見直しを行い1億8千万円の削減をしたが、依然として見直しを継続しなければならぬ厳しい状況にある。今後の見直しについて市長の考えを伺う。

**市長** 将来負担比率については昨年よりは改善したものの、公共下水道や農業集落排水事業、また合併特例債を利用した学校整備や西口整備事業といった将来への投資を行なったことで起債残高が大きいところに要因がある。将来のインフラ整備とい

うことで肯定される内容であると考えますが、これまでの財政運営において先見性や計画性に欠けていたことは否めない要因だと思ふ。そのことを踏まえ未来への投資は大切にしつつ、投資的事業の取捨選択をして起債残高を減らしていかなければならないと考える。

### 屋内で子どもの遊べる施設について

**議員** 他市町村では複合施設内や廃校で運営されている屋内施設もあるが、生涯学習施設や廃校を利用した設置についての考

えを伺う。

**市長** 現在検討されている生涯学習施設において、子どもの遊べるスペースについて設置を望む意見が出ていますので今後検討を深めたいと思ふ。また廃校利用については耐震性などから現時点での活用や設置は考えていないが、多少の補修や手当てで活用でき、スペースもあるので全ての施設を一律ではなく、活用ができるかについて廃校や使われていない保育園やその他の施設にそれぞれスポットを当てていきたいと考える。



屋内遊具施設

### 東京オリンピック

**議員** 当市は射撃競技の代表キャンプ候補地として県の指定を受けているが実現の目途について伺う。また開催中の宿泊施設や観光施設への訪日外国人の誘客について伺う。

**市長** 事前合宿の誘致には、国の進めるホストタウン登録が必須であり、参加国との交流計画、交渉費や視察の受け入れ等、経費負担をしなければならぬことから登録に至っていない。誘客についても訪日外国人の把握が難しいが、新潟市での宣伝活動や県のPR活動への参加については前向きに取り組んでいきたい。



県立ライフル射撃場

質問・答弁の内容、文体は本人の草稿によるものです。





渡辺 栄六 議員

### 人口増加と地方創生の 取り組みについて

**議員** 交流人口の増加や移住定住促進の取り組みは。

**市長** チューリップフェスティバルや、星まつりなどのイベントの開催等をしている。その他、首都圏等で観光PRを実施するなど情報発信に努めている。また、移住定住促進の取り組みとしてUターンフェアへの参加や移住セミナーの実施、お試し移住体験住宅の運営等を行っている。

**議員** 晩婚化や未婚者が増えている背景の要因をどのように捉えているか。

**市長** 若い人たちが安心して希望を持ち胎内市に住み、そして

暮らせるまちにしていきたい。また、子どもたちを安心して育てられる環境整備等、総合的に推進していきたい。

### 幼保無償化 について

**議員** 保育の質向上や施設の安定的な経営を続ける上での必要な施策は。

**市長** 県や保育連盟等が主催する研修に保育士が参加できる体制づくりをしている。また、施設の安定的な経営に向けては、保育施設等適正配置問題審議会等の答申も踏まえ、公が担う部



すこやかこども園

分、民間で担っていただく部分も理想的な形やバランスで整えていくことが求められるものと考えている。

**議員** 障がいのある子どもまたは、その可能性のある子どもへの教育・保育の充実は。

**こども支援課長** 各園や関係機関の意見書または医師の診断書などをもとに保護者の方と相談しながら、保育士を手厚くする等の対応をしている。

### 子育て環境の整備 について

**議員** 日本条幼稚園の建物が解体され更地になっているが、子ども達の遊び場に開放できないか。

**市長** 次の用途が決まるまでの間、子ども達の遊び場として開放するように考えている。

**議員** 旧村松浜小学校体育館の跡地を、子ども達の遊び場にすることについては。

**教育長** 地区の皆さんの意見等に基づいて、より有効に活用できるよう十分検討していく。



西条地内の日本条幼稚園跡地





八幡 元弘 議員

### 生涯学習施設について

**議員** 施設の内容は、どのようなものを想定しているのか。

**教育長** 図書館、公民館の機能を中心に、ワークショップや市民の意見を参考に、議論を重ね、検討を深めていきたい。

**議員** 現在の図書館と公民館の現状を考えると、早期の着工完成が望まれるが、どう考えているのか。

**市長** そのような声も頂いているが、検討を重ねている途上であり、構想がまとまった段階で財政事情も考慮し、時期を見定めていきたい。

**議員** 整備する場所は、どのような場所が想定できるのか。

**市長** 機能や市民の利便性を考え、多角的に検討を深めていかなければならない。

**議員** 大きな公園を生涯学習施設に隣接して設けてはどうか。



中央公民館

**市長** 整備する場所ともリンクするので、意見交換しながら定めていくことになる。

### 洋上風力発電事業について

**議員** 海岸から洋上風力発電までの距離は、どの位になるのか。

**市長** 水際線から遠ざけることで圧迫感、騒音、振動等の懸念が軽減するので、市の意向として事業者にしっかり伝えていかなければならない。

**議員** 完成すると景観が現在とはかなり異なる。イメージ図やCGで示すことはできないか。

**市長** 景観との調和が大事なので、具体的な計画が出てきた段階で事業者に依頼し、示していきたい。

**議員** 誘致や導入に胎内市のコストの負担は発生するのか。

**市長** わずかながら発生するかもしれないが、大きな経済的負担は一切生じないというのは基本である。

**議員** 系統の確保は、心配ないのか。

**市長** 大きな課題であり、発電事業者や電力会社に最大限配慮いただき、歩みが進むようにと願っている。



洋上風力発電イメージ

### スマホ決済について

**議員** スマホのアプリでの市県民税等の納付を検討しては。

**市長** キャッシュレス社会の到来を見据えて、他団体の利用状況等を勘案して方向づけしていきたい。

質問・答弁の内容、文体は本人の草稿によるものです。

質問・答弁の内容、文体は本人の草稿によるものです。



森田 幸衛 議員

### 観光振興について

**議員** 奥胎内ダム・奥胎内ヒュッテは、胎内市の重要な観光資源となっているが、携帯電話が使用できない。万が一事故等が発生しても緊急の連絡ができない状態のままでは、エリア全体の危機管理が不十分である。携帯電話が使えるようにすべきではないか。

かなり傷んでいるので、早急な道路改修が必要と思うが。

**市長** 最近になって国の補助事業等で、携帯電話の通信エリア拡大について打診されているので、観光振興や危機管理の観点から、その整備について通信会社と協議していきたい。

**議員** 胎内スキー場から奥胎内ヒュッテまでの道路は部分的に



奥胎内ヒュッテ

**市長** 県は、継続して道路パトロールを行いながら、悪い箇所から部分的修繕を実施するということになってきているので、さらに積極的に要望していきたい。

### ワイン事業について

**議員** 胎内高原ワインを買いに訪れた方からワインの試飲を求め声が多い。ワインの製造と販売をやっている限り、試飲はごく当たり前というのが一般的な感覚である。ホテルやワイナリーで試飲できるようにすべきではないか。

**市長** 胎内高原ワインは知名度も向上し、品質の評価も高くなっているが、原材料等の不足により、購入希望に答えられない現状である。ワインが増産されていかないと試飲は難しい。

**議員** 財政が厳しい胎内市にあって胎内高原ワインは、奥胎内エリアの観光と同様に頼りになる貴重な財源になり得る可能性がある。ワイン事業の5年後、10年後の生産量、販売額、

販売先等の中長期的な目標については。

**市長** ワインの原料となるブドウの苗木を今後毎年2千本、10年間で2万本を植栽する計画である。5年後には現在の1.2倍、10年後には1.7倍、全てが収穫できる令和13年度には現在の2倍の生産量と販売額を目標にしている。



苗木を植栽予定のブドウ畑

### 【その他の質問】

夏の暑さ対策について





丸山 孝博 議員

### 補聴器購入に補助制度を

**議員** 加齢性難聴者は、全国で1千500万人といわれている。補聴器は1台数万円から50万円もする。高額であり、経済的に購入が困難な高齢者がお金の心配なく補聴器を使用できるようにするのは切実な課題である。

国に対して、加齢性難聴者に補聴器購入に対する補助制度を創設するよう要望すること。また、市としても独自の助成制度を創設すべきだがどうか。

**市長** 補聴器を早期に使用することで認知症やうつ病の予防にもつながる有用性も認められているが、普及が進んでいない状況にある。国への要望も含め、

しかるべく対応をしていくことに異論はない。  
また、市独自の助成については、国が全国に共通した制度を設けることが本来の形であると考ええる。



補聴器

### 子どもにかかる 国保税の軽減を

**議員** 国保税の均等割、1人当たり3万5千400円は、生まれたばかりの赤ちゃんにまで課せられているが、軽減する考えはないか。

**市長** 免除に必要なとなる財源をほかの被保険者に求めることから、税負担の公平性に係る問題になる。

**議員** ふるさと納税が全体で2億5千万円になるが、就学前の国保加入者分260万円と言えば1%に過ぎない。それを国保に回し軽減する考えは。

**市長** ここにだけしむけられるような今の財政状況ではない。

**議員** 住民票やマイナンバー、印鑑登録証明書に続き、国保証にも旧姓併記を導入すべきではないか。

**市民生活課長** 市民に周知した上で、2月1日ぐらいを目指していきたい。

### 河川等の整備率 について

**議員** 地球温暖化による気象変動で、想定外や記録的な大雨になり大きな被害になっている。市内の河川等の整備率と早期に整備を求めることについて伺う。

**市長** 胎内川水系は24%、荒川水系は37%、落堀川水系では46%である。国土の強化に向けた対策が推進されるよう働きかける。



柴橋川

質問・答弁の内容、文体は本人の草稿によるものです。



渡辺 秀敏 議員

質問・答弁の内容、文体は本人の草稿によるものです。

# 健康長寿のまちづくりについて

**議員** 地域ごとに健康長寿推進リーダー・推進員を設置したらどうか。

**市長** 行政区ごとに保健推進員を選出し、保健師と連携して健康教育・相談またはレクリエーションの企画を行っている。

**議員** 市内全域における活動状況は。

**健康づくり課長** 昨年度は、合わせて68地区で実施され、保健推進員は39名参加している。

**議員** スポーツフェスティバルについて、現在の内容では盛り上がりには欠けると思うが、今後の方向性は。



スポーツフェスティバル

**市長** 今後は健康づくりの意識が醸成され、また、より多くの方が参加できる内容になるよう

現在見直し検討を行っているところである。

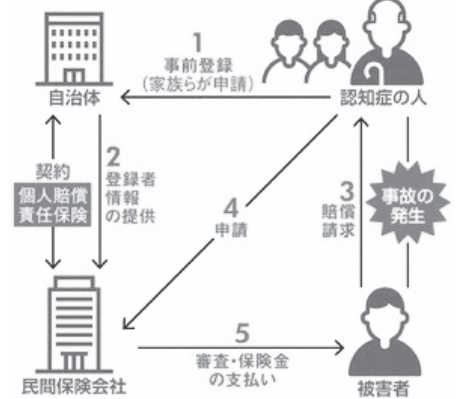
## 認知症に関する事業について

**議員** 認知症予防の取り組みの成果について伺う。

**市長** いきいき脳活性化教室、認知症講演会、地域での認知症予防の講話とともに市民主体の脳活クラブや地域のサロンでの脳トレ等が普及していることに加え、認知症初期集中支援チーム等の専門職による早期診断、早期治療が功を奏し、平成30年度末現在で日常生活に支障をきたすような症状の方は1千314人であり、4年間で約2%減少している。

**議員** 認知症の方が第三者に与えた損害に対し、民間の保険を利用し、市が主体となつての事故救済制度を導入できないか。導入することで、家族の安心を図るだけでなく、国が目指す最期まで住み慣れた地域で暮らすことを目的とした地域包括ケアシステムの実効性の確保とともに

認知症の人の事故救済の仕組み(イメージ)



に施設に入所した場合の保険給付費の削減にも繋がり、更には胎内市が認知症の方に優しいまちとして評価されることにもなると思うが如何か。

**市長** 全国で現在39の市町村でこの制度を実施しているが、県内ではまだない。本来全ての地域で公平になるように国で行うべきものと思うが、国に対する要望と並行して市でも検討していく。



# 令和元年 第4回定例会議決結果

第4回定例会は、12月3日から12月20日までの18日間にわたって開催されました。市長提出議案では、専決処分の承認1件、補正予算10件、条例の改正14件、条例の制定2件、条例の廃止1件、その他6件が審議されました。また、請願1件、議員提出議案では、決議1件、意見書1件が審議され、下記のとおり議決されました。

全会一致で可決(承認・採択)された議案	
<b>令和元年度補正予算</b> ・一般会計補正予算(第5号)【専決】 ・一般会計補正予算(第6号) ・一般会計補正予算(第7号) ・介護保険事業特別会計補正予算(第3号) ・農業集落排水事業特別会計補正予算(第3号) ・簡易水道事業特別会計補正予算(第2号) ・簡易水道事業特別会計補正予算(第3号) ・公共下水道事業会計補正予算(第3号) ・公共下水道事業会計補正予算(第4号) ・水道事業会計補正予算(第3号) ・水道事業会計補正予算(第4号)	<b>条例の改正</b> ・特別職の職員で非常勤のもの報酬及び費用弁償に関する条例の一部を改正する条例 ・特別会計条例の一部を改正する条例 ・公共下水道事業条例の一部を改正する条例 ・下水道条例の一部を改正する条例 ・下水道事業運営審議会条例の一部を改正する条例 ・胎内市第一簡易水道及び胎内市第二簡易水道給水条例の一部を改正する条例 ・水道事業の設置等に関する条例の一部を改正する条例 ・水道委員会条例の一部を改正する条例 ・水道給水条例の一部を改正する条例 ・工業用水道事業の設置等に関する条例の一部を改正する条例 ・市立集会所条例の一部を改正する条例 ・市設住宅条例の一部を改正する条例 ・職員の給与に関する条例等の一部を改正する条例 ・農業集落排水処理施設条例
<b>条例の制定</b> ・農業集落排水事業の設置等に関する条例 ・胎内市第一簡易水道事業及び胎内市第二簡易水道事業の設置等に関する条例	<b>条例の廃止</b> ・胎内木炭生産施設条例を廃止する条例
<b>その他</b> ・公の施設に係る指定管理者の指定について(4件) ・新発田地域老人福祉保健事務組合の解散について ・新発田地域老人福祉保健事務組合の解散に伴う財産処分について	<b>請願</b> ・免税軽油制度の継続を求める請願書
<b>議員提出議案</b> ・天皇陛下御即位を祝す賀詞に関する決議【提案者：森田幸衛 議員】 ・免税軽油制度の継続を求める意見書【提案者：坂上隆夫 議員】	

※全会一致で可決された議案については、議決賛否表を省略。

## 常任委員会審査

### 総務文教

胎内市特別職の職員で非常勤のもの報酬及び費用弁償に関する条例の一部を改正する条例

地方公務員法の一部改正により、本市の特別職非常勤職員としての職の整理に係る改正を行うほか、公職選挙法施行令の一部改正により、投票所及び期日前投票所の投票管理者について、交替制が認められたことから、これを適用する場合における報酬の額を定めるもの。

胎内市立集会所条例の一部を改正する条例

入居需要のなかったつつじが丘の市有住宅をこれまで集会施設として貸与していたが、改めて地域と学校の交流拠点施設として整備し、市立集会所として位置付けるべく名称を「つつじが丘交流センター」として、本



つつじが丘交流センター

条例に加えるもの。

**質問** 第8条で、市長が必要と認めた場合は使用料を免除できるとなっているが、つつじが丘の集会所もほとんど無料になるのか。

**答弁** そのようになると思う。また、指定管理者に管理を行わせた場合は、指定管理者で判断することになる。

# 常任委員会審査

## 厚生環境

公の施設に係る指定管理者の指定について

デイサービスセンター栗木野荘及びいわはら荘について、令和2年3月31日をもって指定の期間が満了することから、令和2年4月1日から令和4年3月31日までの2年間引き続き胎内市社会福祉協議会に指定管理者として、管理運営を行わせるもの。

**質問** 市では障がい者を受け入れる施設が少ない。両施設は基準該当障害福祉サービスをうたっているが、利用者状況は。

**答弁** 市内4施設での利用実人数は4人。いわはら荘2人で栗木野荘との重複者が1人。とさかとウエルネス中条で1人ずつ利用している。

**質問** 理学療法士のリハビリが受けられるデイケアを利用した

いとの要望があるができないか。

**答弁** 両施設とも軽運動やレクリエーションで機能訓練を図っている。今はデイケアへの転換は考えていない。



胎内市デイサービスセンターいわはら荘

付託された他3件についても可決すべきと決定した。

## まちづくり

令和元年度胎内市農業集落排水事業特別会計補正予算

歳入歳出予算の総額に、それぞれ220万円を追加し、6億8千415万4千円とするもの。歳出の主なもの、農業集落排水運営費において、中間納付額確定により、現予算に不足が見込まれるため、公課費を増額した。一方、歳入では、一般会計繰入金を増額した。

**質問** 中間納税が増えた原因は。

**答弁** 平成30年度の事業費を精算した結果増えた。中間納付額は前年度の納付額に基づいて算定するので結果的に上がった。

公の施設に係る指定管理者の指定について

塩の湯温泉を構成する村松浜高齢者健康増進ふれあい施設及びサンセット中条について、令和2年3月31日をもって指定の期間が満了することから、指定管理者を公募した結果、(株)J・SECURITYを指定するも

の。  
**質問** (株)J・SECURITYの概要は。

**答弁** 本社が新潟市中央区にある会社で元々は警備業務で会社を始め、胎内市に下越支部がある。

**質問** 今までの指定管理者で雇用されていた方はどのようなのか。

**答弁** 本人の希望があれば雇用したいと聞いている。



塩の湯温泉

付託された他20件についても可決すべきと決定した。



# 関会中所管事務 調査報告

## 総務文教常任委員会

当委員会では、10月11日に、「中央公民館」、「胎内市図書館」、「県立胎内ライフル射撃場」及び「胎内球場」の視察、調査を実施した。

### 『中央公民館』

昭和35年に建設され、旧中条消防署を再利用している。トイレ設備が十分ではなく、エレベーター設備もない。バリアフリー対応の必要も感じた。

### 『胎内市図書館』

昭和33年に建設され、旧中条町役場を再利用している。周辺の道路が狭く、駐車場も台数が限られている。館内は、手狭な印象があり、エレベーター設備も無く、バリアフリー対応も十分でない。市民が入りやすい雰囲気、環境づくりが望まれる。

### 『県立胎内ライフル射撃場』

平成20年に竣工し、平成21年新潟国体のライフル射撃会場として使用された。ナショナルチ

ーム選考会や全国大会も開催されたことがある。

### 『胎内球場』

昭和56年に建設され、両翼86・9m、中堅110mである。辺地債を活用し、球場と施設の改修を行った。胎内リゾートエリアの集客、交流のコンテンツのひとつとして活用が望まれる。



胎内市図書館

## まちづくり常任委員会

当委員会では、10月21日に「新潟フルーツパーク」及び「胎内高原ワイナリー」の2か所について視察を行った。概要は次のとおりである。

### 『新潟フルーツパーク』

広大な斜面に農地が広がり、その中で加工用ブドウ畑は6.8haの面積を有しており、他にブルーベリー畑が1.5haとなっている。猿などの野生動物が入れないよう周りは電気柵が張り巡らされている。残念ながら、病気や雪による倒木、山からの風により年々本数が減り、ブドウの収穫実績も平成28年度には28tだったものが、令和元年度には18tに落ち込んでいる。現在クラウドファンディングで出資を募り、苗の補植を行っているとのことである。

### 『胎内高原ワイナリー』

新潟フルーツパークで収穫したブドウを使ってワインの醸造・販売している市直営の施設であり、年間の生産本数は1万5千本とのことである。ここで生産

されたワインは日本ワインコンクールにおいて度々輝かしい賞を受賞しており、平成25年・26年には金賞に輝いている。3万本まで生産が可能とのことである。

クラウドファンディングの成果と胎内高原ワインの知名度が更なる向上を期待する。



新潟フルーツパーク



令和2年第1回定例会の日程(予定)

- 2月**
  - 13日 議会運営委員会
  - 20日 本会議(初日)
  - 27日 総務文教常任委員会
  - 28日 厚生環境常任委員会
- 3月**
  - 2日 まちづくり常任委員会
  - 9日 会派代表質問
  - 10・11日 本会議(一般質問)
  - 12・13・16日 予算審査特別委員会
  - 18日 本会議(最終日)

ぼくはサッカーを習っています。サッカーは、みんなでパスをつないでゴールを目指します。点をとるためには、みんなで声をかけあって連携することが必要です。ぼくは、そんなサッカーが大好きです。



胎内小学校 6年生  
田中 大智 さんの作品です。

表紙の写真「胎内市の未来を担う子どもたち」

私の将来の夢は...

- 齋藤 湮さん(中3) 花屋さん
- 龍歩さん(小4) たくさんの人を笑顔にさせたい
- 茜さん(中2) 保育士さん
- 楓さん(小2) ケーキ屋さん
- 愛さん(小6) ハンバーガー屋さん
- 妃さん(小1) ペット屋さん

令和2年2月15日 発行責任者 議長 薄田 智

FAX (0254) 4316111 (0254) 4417875

〒959-2693 新潟県胎内市新和町2番10号

印刷/株式会社エッジ

胎内市議会フェイスブック 始めました!

行政情報発信アプリ マチイロ 始めました!

**初開催** 胎内市議会 議場コンサート

～多くの皆様のご来場をお待ちしております～

第1回定例会の開会に先立ち、芸術文化を振興し、あわせて議会を身近に感じていただけるよう議場コンサートを初めて開催します。

【日時】令和2年2月20日(木) 午前9時30分から9時45分まで

【場所】胎内市議会本会議場

【定員】48人(先着順)

【申込】不要。当日、市役所5階の傍聴席へお越し下さい。

【出演者】ジャズ・スタンダードズ

問い合わせ/胎内市議会事務局 TEL 0254-43-6111(内線1411)

**編集後記**

令和2番目の年が始まり、今年も東京オリンピック・パラリンピックが開催される大きな節目の年でもあります。さて、市議会では「市民に開かれた議会」を推進しており、議会の活動や話題をフェイスブックで発信しております。また、議会だよりはスマートフォン等から見ることができます。ぜひ、ご覧ください。

(渡辺 栄六 記)

会派名	視察先	視察内容
政和会 公明党 (11月5日～7日)	佐賀県多久市	小中一貫校への移行について
	長崎県大村市	人口増加・地方創生について
	福岡県筑後市	図書館事業について
緑風会 (10月29日～31日)	鹿児島県指宿市	指宿地域交流施設整備等事業について
	宮崎県延岡市	健康長寿のまちづくり事業について
日本共産党 胎内市議団 志政会 (11月11日～13日)	島根県美郷町	定住促進・田園回帰の取組について
	岡山県井原市	山くじらブランド化の取組について
	岡山県笠岡市	議会改革について
		認知症サポート事業について

※視察報告書は、市ホームページに掲載しています。